

奈良工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	実用英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0061		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	電子制御工学科		対象学年	4			
開設期	集中		週時間数				
教科書/教材	公式TOEIC Listening & Reading 問題集 1-9						
担当教員	道本 祐子						
到達目標							
英語検定試験2 級合格、もしくは、TOEIC で500 点以上を取得すること							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	英語検定試験 2 級 に合格できた				英語検定試験 2 級 に合格できなかった		
評価項目2	TOEIC 試験において 500 点以上 を取得できた				TOEIC 試験において 500 点以上 を取得できなかった		
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程（本科1～5年）学習教育目標（2） JABEE基準 (a) JABEE基準 (f) システム創成工学教育プログラム学習・教育目標 A-1 システム創成工学教育プログラム学習・教育目標 C-2							
教育方法等							
概要	技能審査の成果の単位認定については、教育課程編成の多様化・弾力化の一つの方策として、平成5年3月の学校教育法施行規則の改正により、制度化された。この制度の円滑な実施を図るために、選択教科・科目の幅を拡大して、多様で弾力的な教育課程を編成している。学校外での学修を30 単位を超えない範囲で当該高専での授業科目の修得とみなし、単位の修得を認定することが可能となった。そして実用英語技能検定試験（実用英検）などについて、自主的判断に基づき単位が認められることになった。						
授業の進め方・方法	「高等専門学校が単位の修得を認定できる学修を定める件（告示）」でいう、技能審査の認定に関する規則による文部科学大臣の認定を受けていないTOEIC については、受講者の取り組み状況（学習内容及び学習時間等）を示すレポート等の提出をもって、それぞれ、以下のスコアを目安とする学修に対する評価を別途行うことにより、単位認定するものとする。						
注意点	関連科目 英語Ⅳ、英文読解Ⅲ 学習指針 英語資格試験の問題を通して、抜け落ちている基礎的な英語文法力や英単語力を補強していく。 自己学習 学ぶ習慣を身につけてほしい。英語を利用しなければ、忘れることの方が多い。そのため、家庭での日々の英語学習に重点が置かれることになる。 事前学習：資格試験準備のために、教材を利用し試験対策を入念に行う。 事後学習：必ず、間違えた問題をノートに書き起こし、復習を怠らない。						
学修単位の履修上の注意							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	単位認定に関して 申請方法： 例年1月初旬に申込期間を設定している。学生には掲示板にて公示されるので、1月に入って掲示板を確認すること。 必ず、成績の証明が必要なので、その年度に取得したTOEICスコアや英語検定により認定された証明のコピーを申込用紙に添えて学生課教務係に提出すること。		英語検定試験2 級合格、もしくは、TOEIC で500 点以上を取得すること		
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					

後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		英検・TOEIC		合計	
総合評価割合		100		100	
基礎的能力		100		100	